

# 食育指導案「給食室の仕事・食事のマナーについて」

実施日時 平成 年 月 日 ( : ~ : )

実施園 保育園 対象者 5歳児 ( 名)

担当保育士 担当栄養士 担当調理員

- ねらい
- ・調理員の仕事を知る (食と人間関係)
  - ・食べ物に感謝して上手に食べる (食と文化・いのちの育ちと食)
  - ・調理をしてくれる人に感謝する (食と人間関係)
  - ・正しい食事のマナーを身につける (食と文化・食と人間関係)

## 展 開

時間	活動内容	活動の目的	指導上の留意点
前日 おやつ時	翌日の材料を見る。 鍋や調理器具を見る。	使用材料の種類や量を知る。 鍋や調理器具の大きさや種類を知る。	・調理員が翌日使用する野菜 (全量)、大きな鍋や調理器具を持参して、作り方、気をつけている点など説明する。 ・身支度を見せる。
当日 各園で 見学時間 を設定	給食室内を見学する。 (できれば色々な時間帯で見学しておく)	どのような過程で作られるか実際に見る。	・調理しているところを見学する。 ・野菜を切る場面、鍋の中なども見せてもらう。 (事前に調理の流れの中で見学のポイントとなるところや、おおまかな時間を確認しておく)
11:00	給食が出来るまでを聞く	給食室の見学では見えない部分や時間帯の説明を聞く。	・調理の一日の流れや、具体的な調理作業、食器洗浄、保管庫の中等を事前に写した写真等を使い説明する。 ・朝からずっと作り続けて給食が出来上がることを確認する。
	食材が届くまでの流れを聞く。	流通経路を知る。	・農家・八百屋等の手を経て食材が届き、給食室で調理して、給食が出来上がることを知らせ確認する。
	感謝の気持ちは、どのようにして示すことができるか考える。	感謝の気持ちを表す行動を知る。	・調理員・農家・八百屋等にたずさわる人や、食べ物に感謝する気持ちを、行動で示す方法を確認する。 〔・残さず食べる。 ・心を込めて「いただきます」「ごちそうさま」をする。 ・食器やスプーンを丁寧に扱う。〕
	和食の模型図を使って食事の並べ方を考える。 パネルを使って食事の仕方を考える。	正しい食事の並べ方を知る。 正しい食事の仕方を知る。	・実際に和食の模型図を使って正しい並べ方を理解する。 ・パネルをみながら、どうして正しい食べ方をするのか確認する。 ・食べ物に感謝して正しい食事のマナーを身につけることを確認する。
11:25	正しい手洗いの動作をする。	正しい手洗いの方法を確認する。	・しろくま忍者の手あらい忍法とらのまきを使用する。 実際に正しい方法で手を洗っているか確認する。
11:30	給食 食器を正しく並べる。 正しい食事の仕方ですべる。	食器の正しい並べ方・食事の仕方を覚え上手に食べられるようにしていく。	・食器を正しく並べて、正しい食事の仕方ですべているか確認する。
	調理員に質問する。	見学時には見えなかったことや、聞いてみたかったことを聞いてみる。	・調理員が喫食状況を見に行き、作業中にできなかった説明をする。
	まとめ		・園児の喫食状況を見学しながら、いろいろな人の働きで給食が出来上がったことを確認する。 ・正しいマナーで食べることを家庭にも知らせる。食事時に話題にしてもらい、家庭でも続けてもらう。

### <評価>

- ・給食室(調理員)の仕事が理解できたか。
- ・食べ物や作ってくれた人への感謝の気持ちを持って食べることが理解できたか。
- ・食事の正しい並べ方が理解出来たか 上手に食べることが理解できたか。

### <資料・教材>

- ・給食室内での作業中の写真パネル
- ・鍋、ボール等の調理器具
- ・翌日の給食材料
- ・給食室探検隊の旗
- ・食材イラストパネル
- ・しろくま忍者の手あらい忍法とらのまき (手洗い順番表)
- ・アンパンマンパペット
- ・料理等の模型写真図
- ・ランチョンマット (マグネット付)
- ・正しい食事の配置図
- ・食べ方イラストパネル
- ・ホワイトボード